

「鯨っ子学習」のすゝめ

(15 時間程度)

— 児童用 —

次の課題の設定

課題の設定 (2 時間程度)

- ・「課題ストック」から自分が調べたい課題を決めよう。
- ・課題をもとに「問い」の文を書いてみよう。
- ・調べる前に、結果がどうなるか書いてみよう。
- ・これからどんな方法で調べていくのか、最後はどんな方法でまとめるか見通しをもとう。

まとめ・表現 (5 時間程度)

- ・「だれに向けて」「なんのために」まとめ・表現するのははっきりさせよう。
- ・自分の課題の設定で考えていた結果と調べて分かった結果を比べて考えたことを書こう。
- ・新しい課題を見つかったら、自主学習等でさらに調べてみよう。

□まとめ・表現の例

- ・意見文 ・提案文 ・レポート ・新聞 ・パンフレット
- ・ポスター 等

日々の授業

- ・「課題^{かだい}ストック」をためていこう。

☆「課題ストック」とは…

授業で「もっと知りたい」「もっと調べたい」と思ったことを、ノートやワークシート、タブレットなどにためたもの。

情報の収集 (4 時間程度)

自分の課題の解決に必要な情報を集めよう。

□情報の収集の例

- ・アンケート ・インタビュー ・手紙 ・電子メール
- ・電話 ・本 ・インターネット ・観察 ・実験 等



整理・分析 (4 時間程度)

- ・集めた情報を整理して、どんなことが分かったか書いてみよう。
- ・朝の「思考スキル」で使った思考ツールや国語や算数、理科、社会などの学習で習った方法で整理するといいですね。
- ・「問いの答え」を筋道立てて書きましょう。

□整理・分析の例

- ・地図 ・グラフ化 ・統計的手法 ・KJ 法
- ・コンセプトマップ・ランキング表 ・ロジックツリー
- ・座標軸 ・クラゲチャート・ベン図 ・KWL シート
- ・ピラミッドチャート(具体化, 抽象化) 等

分からない方法は先生に教えてもらおう。